

●研修対象者 全職員(会計年度任用職員等も含む)

●本研修のねらい

連日のように地方公務員による不祥事の記事がネットニュースを中心に配信されております。実際に不祥事を起こす職員は、本当にごく少数ではありますが、事務ミスなどによるコンプラ違反はどの団体でも起こりうる問題です。

本研修においては、近年の公務員不祥事の実例はもとより、貴団体の「職員倫理規程」についても取り上げて身近な問題としてコンプライアンスを意識いただけるよう工夫いたします。

更に不祥事防止策についても、単なる「不祥事を起こさないように」という注意喚起だけでなく、公務員ならではの特性、「法を創ることができる」ことをお示ししてその職業意識に問いかけを行うことで「法務のプロ」としての実感を高め、崇高な理想を目指すことこそ公務員のコンプライアンスであるという点を強調します。

●本研修によって習得が期待できるスキル・ノウハウ

▶近年の公務員の不祥事や事務ミスなどの事例から学ぶことができます

公務員不祥事だけでなく、事務ミスによって生じたコンプラ違反についても事例を豊富に準備しております。誰もが陥る可能性のある話ですので、改めてこうした事例から学ぶことができます。

▶貴自治体の「職員倫理規程」の内容について具体的な解釈ができるようになります

多くの団体で「職員倫理規程」を整備されておりますが、具体的な中身について十分理解されている職員の方は意外に少ないものです。特に判断に迷うグレーゾーンの行為については、そこまで理解が行き届いていないのが多くの自治体において共通の実態です。

本研修の中では、国家公務員倫理規程の運用指針等に登載されているグレーゾーンの行為について取り上げ、貴自治体の倫理規程に照らすとどう判断すべきかをクイズ形式で楽しみながら学んでいただけます。

▶公務員にとって、最高の不祥事防止策が学べます

民間事業者と異なり、公務員の皆さまは「法に基づき仕事を行う」ほか、実態的には「法を創ることができる」という意味で民間とは異なる権限を有しています。こうしたいわゆる「特権」を有する方々であることを改めてご理解いただくことが、何よりの公務員にとっての最高の不祥事防止策となります。



実際の研修風景

お問合せ先

Office渡島

自治体職員研修／営業・コミュニケーション研修



長野県長野市若槻団地1-163



TEL : 090-5331-9217



mail : officewata@ymail.ne.jp

●カリキュラム(例)

※2～3時間コースの場合

Chapter1:公務員とコンプライアンス

- (1)なぜ公務員の不祥事が騒がれるのか
- (2)職務の宣誓(憲法の擁護と遵守)
- (3)公務員に求められるコンプライアンス範囲

Chapter2:狭義のコンプライアンス

- (1)最近のマスコミ報道から
- (2)懲戒処分標準例(人事院)
- (3)もし懲戒免職となったら…リアルに想像してみよう

Chapter3:広義のコンプライアンス

- (1)公務員の義務・公務員倫理
- (2)貴団体の「職員倫理規程」
- (3)これって職員倫理規程違反ですか？

Chapter4:コンプラ違反を犯さないために～プロの公務員として～

- (1)「前例踏襲」はコンプラ違反の芽
- (2)不正のトライアングル
- (3)公務員の本当の意味のコンプライアンスとは…

懲戒処分標準例(人事院)

事由	免職	停職	減給	戒告
(1)欠勤				
ア 10日以内			●	●
イ 11日以上20日以内		●	●	
ウ 21日以上	●	●		
(2)遅刻・早退				●
(3)休暇の虚偽申請			●	●
(4)勤務態度不良			●	●
(5)職場内秩序を乱す行為				
ア 暴行		●	●	
イ 暴言			●	●
(6)虚偽報告			●	●
(7)違法な職員団体活動				
ア 単純参加			●	●
イ あおり・そそのかし	●	●		

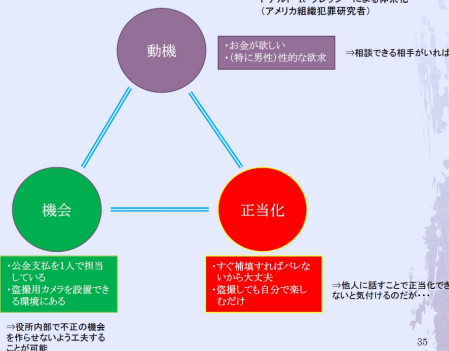
これって職員倫理規定違反ですか？

- 皆さんが利害関係のある民間の方(以下「Aさん」「Bさん」…で表示)と次のような場面に遭遇しました。「職員倫理規程」等に照らすとこれらは倫理違反と見なされるのでしょうか。

- 年賀状の印刷で困っていたところ、印刷会社のAさんの計らいで、ハガキ代だけで年賀状の印刷をしていただけることになりました。
- 年末に、Bさんの会社の2026年カレンダーをいただきました。
- Cさんの会社との打合せが夕方までかかったので、お疲れ様の意味も込めて割り勘で居酒屋で会食をしました。
- Dさんとはランニングの趣味が一緒だったため、県内のマラソン大会に共に出場しました。
- 旅行会社のツアーに申し込んだところ、偶然にも同じツアーにBさんが参加していたので、行動を共にしました。

不正のトライアングル

ドナルド・B・クレッチリーによる体系化
(アメリカ組織犯罪研究者)



◆◆受講者の声◆◆

- 本市の倫理規定の内容を問題として出してもらえたのは大変参考になった。改めて倫理規定を理解するキッカケとなった。(※同様のご感想は圧倒的多数)
- これまで受講したコンプライアンス研修の中で最も良かった。
- 毎年コンプライアンス研修を受けているが、今年が一番良かった。
- 前例踏襲が思わぬコンプライアンス違反となっている可能性があることを知れて良かった。
- いつでも公務員が見られているということを改めて実感。普段の生活でも襟を正したい。

見積概算

※2～3時間コース×1コマの場合
市クラス：11万円(＋交通費・宿泊費・税)
町村クラス：9万円(同上)

※コマ数、時間、お客様ニーズ等によって見積額が変動いたしますので、事前の見積依頼をお願いいたします。

お問合せ先

Office渡島

自治体職員研修/営業・コミュニケーション研修

長野県長野市若槻団地1-163

TEL：090-5331-9217

mail：officewata@ymail.ne.jp